

南知多町学校規模適正化（学校統合）に関する意見交換会の概要

【内海地区】

日 時 令和元年 10 月 23 日（水） 午後 7 時 00 分～午後 8 時 45 分
場 所 町公民館内海分館 集会室
参加者 20 名（うち保護者 5 名）

1 あいさつ（教育長）

- ・学校の統合計画について、アンケート調査結果や今回の意見交換会でのご意見を参考に、来年度、適正化検討委員会を設置し、検討していく旨説明。

2 学校規模適正化に関するアンケート調査の結果説明（学校教育課長）

- ・児童生徒数の減少により、学校の小規模化が進行しており、学校規模の適正化に課題があること、教育委員会としては、小学校では、複式学級を解消するために 1 学年 1 学級以上、中学校では、全学年でクラス替えができ、学級を超えた集団活動ができるよう 1 学年 2 学級以上が必要と考えていること、そして、こうした考えに対し、将来を担う子どもたちの教育にとって最善の選択は何かについて、保護者や地域の皆さんのご意見を伺い、学校規模の適正化を図っていきたい旨、資料に基づき説明。
- ・アンケートの調査項目のうち、「小学校の統合の必要性」及び「中学校の統合の必要性」の質問に対する地区別の集計結果について、資料に基づき説明。

3 主な質疑応答

【地区住民】

先に開催された師崎地区での意見交換の状況を教えてください。

【教育委員会】

「これから先、大井小学校と師崎小学校をどうするのか」、「多くの児童生徒集団の中ですごすべきではないか」、「保護者の意見を大切にすべき」といったご意見があった一方で、「地域のコミュニティがなくなってしまうのではないか」といったご心配の声もいただきました。

【保護者】

「学校統合の必要性やあり方」を意見交換する前提として、「学校統合によりいくらコスト削減が図られるか」を把握したうえでの議論が必要と考えますが、学校統合によるコスト削減額は算出されているのでしょうか。

【教育委員会】

学校統合により「学校の数が減る」ことになれば、その分、「学校を管理するための費用」などが節約できることとなりますが、現時点では、こういった形での学校統合とするかが不確定な状況であり、具体的な影響額を提示することはできません。

あくまでアバウトな数値として申し上げますと、学校を廃止したときに、1 校当たり、「学校管理費」として年間で約 1000 万円、「教育振興費その他の費用」として年間で約 500 万円～600 万円位の節約が可能ではないかと思込んでいます。

【保護者】

これから学校に入学することになる年齢の小さな子どもを持つ保護者が、学校統合に対してどう考えているかが重要になるのではないのでしょうか。

【教育委員会】

今回のアンケート調査結果の検証にあたり、子どもの年齢階層別にクロス集計をしてみました。が、小学校の統合、中学校の統合に係る回答について、ともに全体数値と比較して大きな差異はみられませんでした。

例えば、中学校の統合について、「学校を統合するのではなく、現行のままでもいい」と回答された保護者は全体で 33.5%であったのに対し、未就学児の保護者では 33.8%、「まずは、内海中学校・豊浜中学校・師崎中学校の統合をすべき（町内3中学校）」と回答された保護者は全体で 43.0%であったのに対し、未就学児の保護者では 41.4%、「町内1中学校とするために、学校を統合すべき」と回答された保護者は全体で 11.6%であったのに対し、未就学児の保護者では 13.1%でした。

【保護者】

豊浜小学校・内海小学校の統合の際の検証結果を教えてください。

【教育委員会】

平成 23 年 11 月、内海小学校・豊浜小学校で学校統合を経験された子どもの保護者を対象にアンケート調査を行い、学校統合の検証をしました。

例えば、「統廃合後(現在)において、統廃合した結果をどう思われますか？」という問に対する回答者 288 名のうち、統合して「良かった」と回答された方は約 79%、「悪かった」と回答された方は約 6%、「どちらとも言えない。わからない」と回答された方は約 15%でした。

【保護者】

「統合をして悪かった」と答えられた方の理由を教えてください。

【教育委員会】

「統合をして悪かった」と答えられた 17 名の方のうち、その理由について、「きめ細やかな学習指導」をあげられた方と、「学校行事」をあげられた方は、それぞれ 7 名 (16.7%) ずつで、「同学年の子との人間関係」をあげられた方と、「学校と地域の関係」をあげられた方は、それぞれ 6 名 (14.3%) ずつでした。

なお、「統合をして悪くなったと思う理由」の間については、複数回答可能という設定で回答をいただきました。

【保護者】

南知多町における「人口の減少」の要因を教えてください。

【教育委員会】

本町における人口減少は、転入・転出といった社会動態による影響よりも、自然動態が大きく影響してしまっていて、ここ最近では、年間の出生数が 100 人以下であるのに対し、死亡数が 300 人程度で推移していることが主な要因となっています。

特に、合計特殊出生率については、2.07 が人口維持の目安になっているのに対し、本町では、平成 29 年度数値で 1.10 となっていて、子育てのできる環境整備が重要な課題となっています。

4 意見交換会 (主な意見)

<p>1. 小学校について</p> <p>○統合をしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none">・篠島、日間賀島以外の小学校を統合する。・師崎、大井を統合し、5小とするのが望ましい。・他地区の文化を学ぶ上では必要。・統合する必要性は感じる。・今、やらないと出来ないかもしれない。・師崎小と大井小は統合してもいいのではないか。小・中の設備の統合も考えても良いかもしれない。・師崎、大井の統合は早くするべき。・児童の交流を重点に考えて、最低基準を作成する。そして、(1校の)統合に向けて実施する。 <p>○現行のままでよい</p> <ul style="list-style-type: none">・アンケートにあった山海地区では、現状維持が一番多い。山海は統合した地区であり、その地域が現状維持で良いという意見が一番多いという事は、これ以上統合して欲しくないという考えではないか。・やはり、各中学地区に一つずつ欲しい。何かあったら、すぐに迎えに行ける場所においてほしい。・地域での学び、地域とのつながりが大事だと思うので、各地区にあった方がよいのかなと思う。でも、10人もいないとなると少なすぎるので悩ましい。・住みよい町であるためには、学校が存在することが必須である。・大井、師崎はその地区の意見を十分聞いて決めればよいと思う。・統合しなくてもいい。小学校は地域コミュニティの文化的拠点になる。それぞれの学校で良い伝統文化がある。地域住民が生活する圏内になっている。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none">・いじめ、人間関係の固定化解消を目的とした統合では解決しない。なぜいじめが起きるのか、深い究明こそが大切で人数が多ければ解決、いじめがなくなるとは言えない。・総合に向けて町がビジョンを描くべきである。子どもたちのため、教育的な視点・財源と最も効果的に教育に生かす。・統合させる事については問題ないが、統合するに当たって検討を充分に行う必要があると思う。
<p>2. 中学校について</p> <p>○統合してほしい</p> <ul style="list-style-type: none">・離島以外の中学校を統合する。・3中で統合するなら一気に5中を1中にしてしまう方がよいと考える。・理想は、町で一つに統合して欲しい。その場合、中学校自体を魅力的なものにして欲しい。越境してでも行かせたいと思えるような、登下校の安全、有事の際の身の安全だけは確保して欲しい。

- ・地区地域での男女差があるので、統合もないと、バランスが悪い。クラス替えが出来るのが良い。
- ・統合すべき。クラブ活動の活性化。
- ・中学校は、小学校と違い、生徒数が多い方がいいと思う。
- ・生徒数が激減する中、中学校1校にする等、計画的に統合を実施する。
- ・少子化が進む上では必要。多感な時期にたくさんの友達を作ることによって将来町に戻ってきたくなる記憶をつくる。

○現行のままでもよい

- ・今の状況では、まだ当面統合しなくてよいと思う。1つに、部活問題を理由にされることがあるが、部活は別で考えるべきことである。今、働き方改革も問題になっているので。
- ・住みよい町であるためには、学校が存在することが必須であると思う。よって、現状のままが好ましいと思う。
- ・現状のままを進めていき、問題点を取除いて先行き統合させる事については問題ない。
- ・統合しなくてもよい。急がなくてもそれぞれ討議して地域のコミュニティの中心が破壊されていく。

○課題

- ・統合は必要だが、通学手段等、統合後の問題を検討していない。
- ・小・中ともに「支援学級に通う子達の通学、学校生活にきちんとケアができるか。」が課題だと思う。

○その他

- ・どうしても統合が必要であれば、小中学校合併して、地区に残してはどうでしょうか。町内の保護者の交流の場を設けて、相互理解を推進できると、不安が減るのではないかと。

3. その他

- ・いろいろな意見が聞けて良かった。
- ・有意義な意見交換になったと思うが、もっと多くの保護者が参加すべきと思う。今後、統合に賛成反対という無益な対立が起きないことを期待する。
- ・スクールバスの維持管理、フェリーの運賃・統合後、使用する校舎の改修と統合後、使わない学校校舎の維持管理費。こうしたことによる町税の負担増のシミュレーションが必要である。
- ・師崎・片名の方は子どもの人数が現在も少なく、統合に対して熱望されているように感じる。今すぐにでも何か対策して(一緒に授業をするなど)したらどうか。

5 閉会（教育長）